

「国語総合」

一、次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

国語の長文問題は、著作権の関係により公開できません。

〔新部直「移りゆく」教養〕『NTT出版より 一部改〕

問一、傍線部①～⑥について、①、③、⑤の漢字は読みをひらがなで書き、②、④、⑥のカタカナは漢字に直しなさい。 【記述式解答】

- ① 盛行
- ② フクセイ
- ③ 渴望
- ④ ミヤクラク
- ⑤ 陶冶
- ⑥ キバン

問二、傍線部(A)「大きな物語」とあるが、次の1～4のうち「大きな物語」に該当しないものをひとつ選びなさい。 【解答番号1】

- 1、宗教
- 2、政治
- 3、萌え
- 4、伝統

問三、傍線部(B)「いつでも「降りる」ことができる」とあるが、その意味としてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。 【解答番号2】

- 1、いつでも親しくなることができる
- 2、いつでも孤独から抜け出すことができる
- 3、いつでも交流を断つことができる
- 4、いつでも消費することができる

問四、傍線部(C)「このような傾向」とは、どのような傾向か。もっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。 【解答番号3】

- 1、人とのつながりを求めず、自己の動物的な欲求を満たすことに意味を与えるような傾向。
- 2、「オタク系文化」に群がる若者が、世界の全体を意味つける「大きな物語」を求める傾向。
- 3、アニメやゲームの情報交換を通じてお互いの交流を深めていく傾向。
- 4、若者が、本来所属しているはずの地域や社会の中で孤立しているような傾向。

問五、I に入ることはとほとほとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。 【解答番号4】

- 1、伝統文化
- 2、快楽主義
- 3、西欧世界
- 4、先進諸国

問六、傍線部(D)「反動的」とあるが、ここでの意味ともっとも近いことばを次の1～4から選びなさい。 【解答番号5】

- 1、保守的
- 2、常識的
- 3、先進的
- 4、感情的

問七、傍線部(E)「教養」とあるが、この文章の中で「教養」とはどのような性格のものとして捉えられているか、もっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。 【解答番号6】

- 1、書物を通じて豊かな知識を身に付け、それを他者に伝達していく意志。
- 2、書物を読み著者の思考作業を体験し、それを自らのものにして行使していく能力。
- 3、書物を通じて知識や記憶を重ね、人格や能力を育成していくもの。
- 4、書物を読んだり、他人と交流することを通じて得られる内面の充実感。

問八、傍線部(F)「斜め読み」の意味としてもっとも適当なものを、次の1～4から選びなさい。 【解答番号7】

- 1、文章の始めと終わりだけを読むこと。
- 2、文章全体を大づかみにざっと読むこと。
- 3、普通とは別の角度から文章を読むこと。
- 4、他のことをしながら片手間に文章を読むこと。

問九、II に入ることはとしてもっとも適当なものを、次の1〜4から選びなさい。

【解答番号8】

- 1、サブカルチャーを軽視する
- 2、書物を丸暗記する
- 3、人柄のみに執着する
- 4、学問を拒否する

問十、III に入る接続詞としてもっとも適当なものを、次の1〜4から選びなさい。

【解答番号9】

- 1、だが
- 2、なぜなら
- 3、ところで
- 4、それゆえ

問十一、傍線部(G)「そもそも言語を通じて、思考がすでに秩序づけられていなければ、ある特定の作品を『萌え』の対象に選ぶことも、その優劣について語ることもできないはずである。」とあるが、「言語を通じて、思考がすでに秩序づけられて」いるとはどういう意味か。その説明としてもっとも適当なものを、次の1〜4から選びなさい。

【解答番号10】

- 1、言語を自由に操り、柔軟にもの考えられる程度にまで人格が成熟していること。
- 2、言語について学ぶことで、表現行為の持つ意味について一定の観点を得ること。
- 3、多くの芸術言語に接することによって、自らの美意識を磨いていること。
- 4、言語を用いて自らが感じたことを整理し、判断の基準を獲得すること。

問十二、この文章の論旨に合致しないものを、次の1〜4から選びなさい。

【解答番号11】

- 1、外から取り入れた知識は次元の低いものであり、個人が生来持っている人格を磨くことが方が大切である。
- 2、自らの感じたことをことばで表現する能力は、サブカルチャー体験を通じては磨くことができない。
- 3、ある書物の内容が、ほかの書物の内容と関連していくような体系化は、読書体験の中の貴重な要素である。
- 4、書物を読むことは、これまでの「教養」のもっとも重要なキバンに位置付けられてきた。

問十三、12〜17の文の《 》に入れるのに最も適切なものを、それぞれ1〜4から選びなさい。

【解答番号12〜17】

12 私は、学校にも行かず先生にもつかずに、《 》でロシア語をマスターした。

- 1、自習
- 2、実習
- 3、独学
- 4、苦学

13 学校の正門は毎日午後7時に《 》します。

- 1、封鎖
- 2、閉場
- 3、閉幕
- 4、閉鎖

14 バーゲンセールの商品めがけて、大勢の客が《 》した。

- 1、参上
- 2、殺到
- 3、到来
- 4、渡来

15 コーチの丁寧な指導が功を《 》、部員たちの技術は格段の進歩を見せた。

- 1、決して
- 2、達して
- 3、表して
- 4、果たして

16 長い間もめていた問題に、やっと《 》ことができた。

- 1、水に流す
- 2、油を売る
- 3、かぶとを脱ぐ
- 4、けりをつける

17 優勝をかけて両チームが《 》いる。

- 1、えりを正して
- 2、しのを削って
- 3、うつつを抜かして
- 4、あつけにとらわれて

問十四、18〜20の《 》の語句を使った例文として最も適切なものを、それぞれ1〜4から選びなさい。

【解答番号18〜20】

18 《こつぜん》

- 1、日曜日に美術館に行こうという友人の誘いに、私はこつぜんと一緒に行くことにした。
- 2、昼休みに教室に戻ると、普段は仲間と騒いでいる生徒が一人こつぜんと席に座っていた。
- 3、両側に山が迫る川を船で下っていると、大きな石造りの建築物がこつぜんと現れた。
- 4、歴史の授業で原子爆弾による被害の大きさを知り、こつぜんとした。

19 《烙印》

- 1、演奏を聴いた先生は、この子は将来プロのバイオリニストになるはずだと烙印を押した。
- 2、肝試しに参加しなかっただけで臆病者の烙印を押されるのは心外だ。
- 3、昨日の演劇部の稽古では、顧問の先生から何度も烙印をもらって落ち込んだ。
- 4、結婚指輪にはお互いのイニシャルと結婚記念日が烙印されている。

20 《見くびる》

- 1、自信がないので、つい自分を見くびった発言をしてしまう。
- 2、同じミスを繰り返していた同僚は、つい上司に見くびられてしまった。
- 3、カンニングをするなんて、人間として恥ずかしく見くびったヤツだ。
- 4、テニスで、簡単に勝てると思われていた相手に完敗した。